

No.118 Nov/Dec 2015
 まちだ地域国際交流協会
 Machida International
 Friendship Association
 ボランティア団体/会長 大和田 昭文
 URL: <http://mifa-machida.info/>



「日本語スピーチ大会」を終えて

語学部 町田 和子

11月7日(土)第5回の日本語スピーチ大会が、町田市文化交流センターで開催されました。今年も10名の方がスピーチをしました。その中には来日1年未満の人が3名いて、一生懸命話すその熱意に頭の下がる思いでした。また今年は初めてパワーポイントを使い、画像を見ながらのスピーチをした人が5名もいて、年々スピーチ大会も変化してきています。スクリーンに映し出された故郷の風景や文化、食べ物の紹介、そして旅行に行った楽しい思い出、美しいインドネシアのバティックの数々から、クリケ

目次	
日本語スピーチ大会	1
お正月の違い	2
バザー報告	3
轟木慶子さんを偲んで	4
状況表	5
役員会便り	5
1~2月予定	6

ットのルールの説明まで、バラエティーに富んだ話題に 60 名近い出席者も興味深く、楽しく聞くことができました。

スピーチ大会の後は懇親会が開かれ、コーヒーとケーキ、お菓子を食しながら約1時間、いろいろな話に花が咲いたようでした。

スピーチ大会は MIFA だけの催しですので、学習者の皆さんも是非気軽に参加し、発表してみたいはいかがでしょうか。また発表を聞くだけでも、良い勉強になると思います。来年のスピーチ大会には、大勢の学習者の方々の参加を期待しています。



発表の司会者：井伊 レジーナ（ブラジル・火曜）、趙 國煥（韓国・土曜）

発表者

名前	国	教室	テーマ
鄭 華英	中国	親子	私の目で見た日本人
ダウ チィ ハウ	ベトナム	月曜	日本での生活がハッピーでありますように
シンガナマラ マニシャ	インド	木曜	シティー オブ パール
ルパリ サダブ	インド	火曜	私の日本語習得の経験
李 秀榮	韓国	土曜	来年は富士山の頂上へ
ニケン アナンダニ ヘルウィンドラワティ	インドネシア	木曜	インドネシア バティック
アクタル モノアラ	バングラデシュ	月曜	私は日本が大好きです
提 穎蓓	中国	木曜	バスツアー 大好き
楊 旭	中国	土曜	私の故郷、天津
シンガナマラ ベンガタラマナ	インド	土曜	クリケット

お正月の違い

胡 祥春 中国 (月曜: 支援者 松崎 園夫)

MIFA 月曜日クラスの学習者胡祥春です。

中国のお正月について、ご紹介させていただきたいです。春節というのは旧正月であり、中国だけではなく、全世界の華人にとって最も大切な伝統的な祝日です。春節の過ごし方は地方により異なる場合もありますが、大晦日の夜に団欒の食事をする、元日に拜年(注:朝の年始回り)、爆竹を鳴らす、元宵節(注:15日の旧正月)に元宵(注:お正月の祝団子)を食べるのが一般です。「紅包」とはご祝儀やお年玉のことです。春節の時に目上の人から目下の者や子どもにあげる赤い紙で包んだお金のことです。幸運の象徴として重要な意味をもっております。



春節が近づくくと人々は年越し用品を買い、大晦日には家族みんなそろって餃子を食べます。ギョウザと言うと、日本は「焼き餃子」のイメージが強いのですが、中国で主に水餃子を指します。餃子を作るとき、面白いことがあります。具を包むときに、いくつかの餃子にこっそりとコインを入れます。もし口に入れた餃子にコインが入っていたら、当たりです。その餃子を食べた人の一年が金運が上がると言われております。

みなさん、興味があったら、是非、その日、このような水餃子を作って食べてください。

* (注) は広報部より

バザー報告

友好部 白戸 ひろこ

「三度目の正直」ならず、「二度ある事は三度ある」のことわざ通りになってしまいました。「決行」の連絡を受け品物運びましたが、9時頃からポツポツと雨が降り出し、屋根なしの場所のMIFAは他の団体と共に撤退することになりました。

お預かりしている品はまた友好部員の家に保管となります。今後どうするかはバザーの参加のあり方も含め、検討中です。

朝早くからお手伝い頂いた方々ご協力ありがとうございました。



轟木慶子さんを偲んで

火曜教室 片山 純子



あまりに突然の訃報から3週間、9月29日火曜クラスで轟木さんの「偲ぶ会」が開かれました。以下はその時に出了話です。

レジーナさん、池内さんは外国人の子供を支援するボランティアで轟木さんと出会いMIFAに来た学習者です。轟木さんはスペイン語で支援していました。

---それぞれの話---

・学習者

レジーナさん：家庭や育児の悩みを相談しました。子供も20歳になり、その間の長い交友の歳月を振り返っています。

池内さん：学習者として思い出が沢山あります。丁寧に優しく文法や作文の指導を受け、毎週宿題で書いた作文は印象的だと評価されました。

陳さん：いつも笑顔だった気がします。

・支援者

藤田さん：火曜クラスで行った鎌倉旅行の写真を用意しました。

薬師池公園や芹が谷公園でお花見もしました。映画観賞に新百合ヶ丘のアートセンターに何度か足を運びました。

金田さん：轟木さんは静かだけど、相手がきちんと納得するように話す方でした。

田村さん：最近家のご近所だと分かり、頻繁にお茶しようと話したばかり。この夏メダカを分けてもらったのが最後になりました。

中村さん：彼女は才能とユーモアを兼ね備えていて、惜しまれます。

サロン近くのベローチェで学習者を交えて毎週ランチをしました。各国の生の話を聞いたり、学習者への教え方を相談したり、いわゆる「おばさんトーク」。

どれだけの数、彼女とランチをしたか数えることも出来ません。ぽつんと心の中に空いた穴はたとえ同じ数だけの年月が過ぎてもふさがることはないでしょう。

まだこれからという時の突然の死に彼女の無念の思いも、どれほどかと思えます。ただ、ご冥福をお祈りするばかりです。

状況表

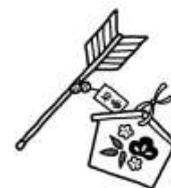
2015.10.22 現在

学習者数

学習中	80
待機	18
合計	98

支援者人数

支援中	67
待機	3
休止	30
合計	100



複数の学習者を支援している支援者あり
一人の学習者に複数の支援者あり
待機は一人も支援していない支援者数

曜日別支援状況

月曜日	11
火曜日	10
木曜午前	19
木曜夜	8
土曜日 F	16
土曜日 S	7
親子教室	9
計	80

学習者国籍

中国	24	ブラジル	4
インド	17	アメリカ	3
韓国	14	インドネシア	2
フィリピン	10	バングラデシュ	2
ベトナム	9	ウクライナ	1
台湾	5	マレーシア	1
ペルー	5	ミャンマー	1
合計 98(14ヶ国) 待機者を含む			

待機者を含まず

役員会便り

10月13日、11月10日(火)に行われた役員会の報告です

[会長] ・日本語スピーチ大会が楽しく盛大に行われ、また今年からの試みとして映像を使っ
ての発表もとてもよかったです

- ・バザーは天気が心配ですが、よろしくお祈りします

[語学部] ・待機学習者の増加のため、支援者が足りない状況が続いています。 複数日での支
援が可能な支援者の協力をお願いします

- ・スピーチ大会が無事終わりました。ご協力ありがとうございました

参加者は59名(支援者41名、学習者14名、友人・家族4名)でしたが、このうち学
習者14名は発表者10名と司会担当者2名を含みますので、聞きに来た学習者は2名
ということで少々残念な数字です。来年は各教室でリハーサルをすとか、前もって
発表者のことをコーディネータから知らせるなどの工夫をしたらどうでしょうか

- ・2月に行われる町田国際交流センターの「日本語発表会」に MIFA として応援のよう
な盛り上げもしてみたらよいかもしれません

[友好部] ・バザー当日の天気が気がかりなところです

- ・バザーの意義は学習者との友好にもありますので、学習者の参加(見学、売り子)を希

望します。コーディネータ、支援者からの働きかけをしてください

- ・イベントに関するアンケートの結果、学習者の参加が少ない事が判明しました
- ・「新春のつどい」は1月23日(土)に決定しました。12月のコーディネータ会議以後各クラスで案内チラシを配布します

学習者からの各国料理を多数期待しています。またアトラクションも色々考えて準備に入っています

今年の「新春のつどい」では参加申し込み票を出さずに参加した人が多数いたため、料理が足りないという事態になってしまいました。来年は出席者数をちゃんと把握できるようにしたいと考えています

- [会計部] ・10月24日に上期の監査を終え、下期予算を各部に配付しました
- ・春のバザーが中止になったことなどから、上期の収入は予定より少なかったのですが、学習者数が増加していることや養成講座が下期になったことから、下期の入金は十分にあると思われま
- [広報部] ・11月号の準備をしています
- ・次号来年の1,2月号は「新春のつどい」の特集でカラー印刷を注文しますので、2月第2週ごろの発行になる予定です
- [総務部] ・新年度の教室予約の方法を改めて見直します
- [養成講座] ・受講者15名でスタートしましたが、その後2名が加わり、現在17名で順調に進んでいます。各クラスへの見学も始まり、講座修了後には入会し、支援開始してくれることが期待されます。
- [その他] ・学習希望者が増加し、支援者が不足している現在、従来のやり方を修正すべきかも知れません。交流センターの養成講座修了者、日本語教師経験者などからの問合せがあった時には聞き取りをして対応することを考えます

2016.1~2月予定

1月12日(火)	役員会	せりがや会館	13:30~15:30
1月23日(土)	新春のつどい	フォーラム3F調理室、和室	12:15~15:20
	☆会員及び関係者を対象とします		
2月9日(火)	役員会	せりがや会館	13:30~15:30
2月19日(金)	MIFA ニュース 1,2月号発行		
2月21日(日)	国際交流センター主催「日本語発表会」和光大学ポプリホール鶴川 午後		

掲載文及び写真の権利はMIFAに属しますので、許可なく転用することをお断りします

【編集委員】

高田道子 赤木寿春 山下淑子

MIFA ニュース No.118 Nov/Dec 2015

発行日:2015年11月27日

問合せ先:高田道子(<tel:042-793-1737>)

e-mail: mifa_machida@ybb.ne.jp

ホームページ:<http://mifa-machida.info/>